

絵本を使って活動している方々、活動したいと考えている方々、  
必読のシリーズ!

# 絵本学講座

〈全4巻〉

絵本の魅力と可能性をやさしい  
言葉で伝え〈絵本の新しい読み  
とり〉を提示する

・ 編集 ・

中川 素子	文教大学名誉教授
石井 光恵	日本女子大学准教授
松本 猛	ちひろ美術館常任顧問



A5判 各巻 約200頁  
各定価(本体2,500円+税)

 朝倉書店

〒162-8707 東京都新宿区新小川町6-29 / 振替00160-9-8673  
電話 03-3260-7631 / FAX 03-3260-0180  
<http://www.asakura.co.jp> [eigyo@asakura.co.jp](mailto:eigyo@asakura.co.jp)

## シリーズ構成

### 第1巻 『絵本の表現』 (中川素子 編) 【2014年7月下旬刊】

定価 (本体2,500円+税) ISBN978-4-254-68501-5 C3371

〔内 容〕 世界認識表現メディア / 時間表現メディア / 物語るメディア / 視覚表現メディア / ブック・アート・メディア / インタラクティブ・メディア

〔執筆著〕 中川素子・今田由香・鈴木穂波・田島征三・森村泰昌・山田志麻子・和田直人

### 第4巻 『絵本ワークショップ』 (中川素子 編) 【2014年6月上旬刊】

定価 (本体2,500円+税) ISBN978-4-254-68504-6 C3371

〔内 容〕 絵本ワークショップが開く世界 / ワークショップ事例紹介 (1 ~ 33) / 絵本ワークショップで育む子どもの表現 / ワークショップアイデア満載

〔執筆著〕 中川素子・和泉雅恵・糸井江美・今田晃一・大友みどり・木谷安恵・齋藤正人・佐藤学・清水早知子・武田美穂・徳嵩博樹・中川淳・灰島かり・橋詰典明・藤田百合

以下、続刊

### 第2巻 『絵本の受容』 (石井光恵 編)

絵本の身体性 / 育みのメディア / 受容のメディア / 仕掛けるメディア / 解放と拘束のメディア

### 第3巻 『絵本と社会』 (松本 猛 編)

絵本のテーマと社会 / 絵本の社会的役割 / 絵本とメディアミックス

〈好評発売中〉

## 『絵本の事典』

中川素子・吉田新一・  
石井光恵・佐藤博一【編】

定価 (本体15,000円+税)

ISBN978-4-254-68022-5 C3571



## 本文組見本 (86%縮小)

## 第4巻「絵本ワークショップ」より

### ③ 3～4人のグループに分かれてテーマを決める (共同製作②)

子どもたちが大好きな森や海、街などどんな世界を表現したいか話し合い、そのイメージに合った下地の色を選び、着色する。  
イメージを大切にしながら、お気に入りの



### ④ 製本する



図3 表紙

さまざまな製本の仕方があると思うが、ここでは、作品をカラーコピーして、それぞれのページを貼り合わせ、背表紙にカラービニールテープを貼って本にした(図3)。

共同制作であったが、コピーすることで制作者とプレゼントしたい美術部3年生全員に手渡すことができた。

また、作りたい本のサイズにコピーできることもよかった。自分たちが手にするの小さなサイズにしたいとの生徒達の希望を見聞き B5サイズの大ききで作った。

図4は、プラスチックボードで大規模にした作品。サイズが変わることでひとつの作品になり楽しい。

清水早知子

